

## 県漁業士会総会の開催

第26回県漁業士会総会が、令和2年2月7日に伊豆の国市で開催されました。東部地区からは22名の漁業士が参加しました。総会では県漁業士会長として高田充朗氏（いとう漁協）が選出されたほか、東部地区から認定された5名の指導漁業士の齋藤昌弘氏（いとう漁協）、栗田友喜氏（伊豆漁協稲取支所）、山本正晃氏・山田茂人氏（伊豆漁協南伊豆支所）、稲毛義人氏（伊豆漁協安良里支所）が紹介されました。また、昨年定年となった濱野正章氏（いとう漁協）の長年の漁業士会への貢献に対して、名誉漁業士の称号が授与されました。県漁業士会は、ひきつづき県外漁業士との交流や、各地区での水産教室等の活動を行っていくこととなりました。

総会に引きつづいて海況についての研修が行われ、水産技術研究所資源海洋科の吉田科長から「黒潮大蛇行と静岡県 of 漁況」、海洋研究開発機構(JAMSTEC)の美山透主任研究員から「黒潮大蛇行の仕組みと今後の見通し」について講演がありました。これからも漁業士の活動が続いて行くことを期待します。



新会長に選任された高田指導漁業士



新たに認定された指導漁業士



濱野正章氏に名誉漁業士の称号が授与



美山博士による黒潮大蛇行の講演  
(高木康次)